



港区基本計画改定に向けた 区民意識調査報告書【概要版】

**Citizens Awareness Survey Report on the
revision of the Minato City Master Plan 【Overview Version】**

令和5（2023）年6月

港区

第1節 調査概要

(1) 調査名称

港区基本計画改定に向けた区民意識調査

(2) 調査目的

区民の視点から基本計画に対する満足度を把握し、政策における成果指標として活用することで、効果的に計画の成果を検証するとともに、区の在勤者・在学者等の視点から、政策の満足度、区の課題や新型コロナウイルスに関する現状・意見等を聴取することにより、基本計画見直しに向けた多角的・重層的な議論を行うための基礎資料とするために実施した。

(3) 調査対象と調査方法

- ・ 18歳以上の一般区民 2,500 人に対して郵送にて配付・回収（WEBも含む）
- ・ 18歳以上の在勤・在学者 400 人に対してモニターによるWEBアンケート

(4) 調査期間

令和5年1月13日（金）～2月3日（火）

(5) 回収数

区分	配付数	有効回答数	有効回答率
区民	2,500 件	532 件	21%
在勤・在学者	400 件	400 件	100%

(6) ウェイトバック集計

一般区民への調査票の配付に当たっては、年代を「10～20 歳代」、「30 歳代」、「40～50 歳代」、「60 歳代」の4つに区分し、人口比例配分を行わず、各年代を均等に 2,500 人抽出することで、一般的に回答の少ない若年層からも一定の回答数が得られるように配慮した。区全体の傾向を把握するにあたり、区民調査における単純集計では、上述の理由により、回答結果に偏りが生じる可能性がある。そこで、有効回答数について、年代別の比例配分による補正値を設定するウェイトバック集計を行った。

在勤・在学者の集計に当たっては、区全体の傾向を偏りなく把握するため、年代別の人口比例配分による補正値を設定するウェイトバック集計を行った。内訳は、令和2年度国勢調査に基づいた補正集計となっているが、その合計値は有効回答数に等しくなっている。なお、全体の有効回答数は 400 人である。

(7) 前回調査との比較

区では、令和元年度に現行の基本計画策定に当たって、一般区民を対象とした「港区基本計画策定に向けた区民意識調査（以下「前回」という。）」を実施した。本報告書において、前回と同様の設問がある場合、比較・分析し、前回との差異を明らかにしている。

(8) 報告書における図表の見方

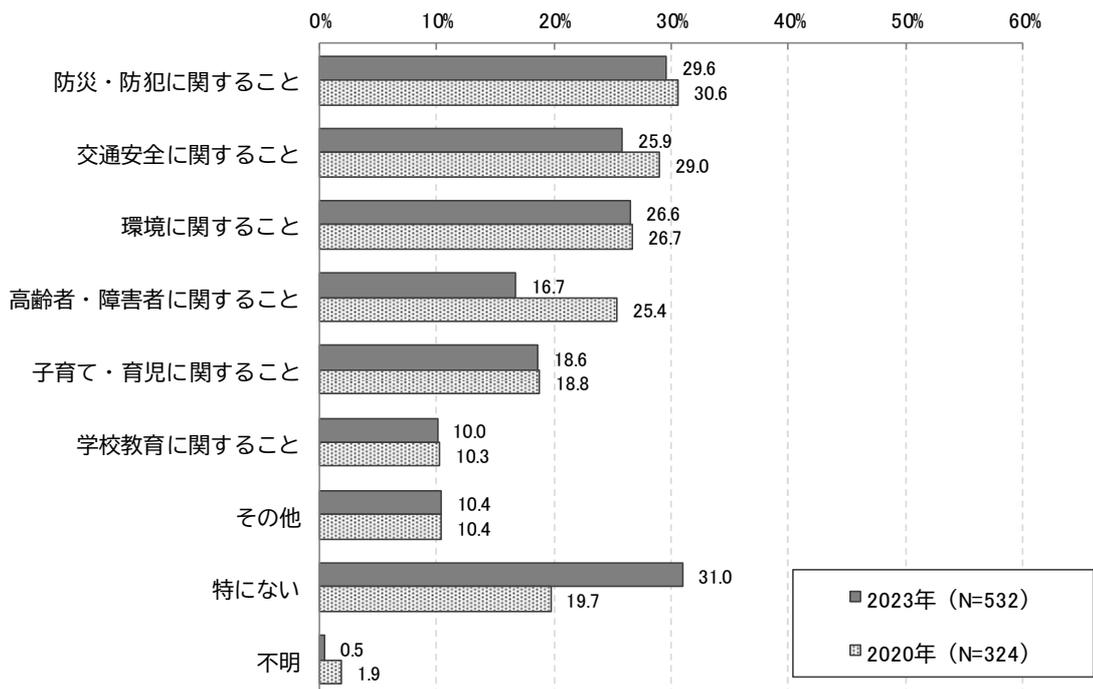
- ア 図表内の「N」は、設問に対する回答の合計数である。
- イ 集計は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しているため、比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- ウ 複数回答を求めた設問では、設問に対する回答者数を分母として選択肢ごとの割合を算出しているため、回答比率の合計が100.0%を上回る場合がある。

第2節 集計結果（区民）

■港区の中でも、あなたのお住まいの地域では、日頃、どのような課題があると感じますか。（○はいくつでも）

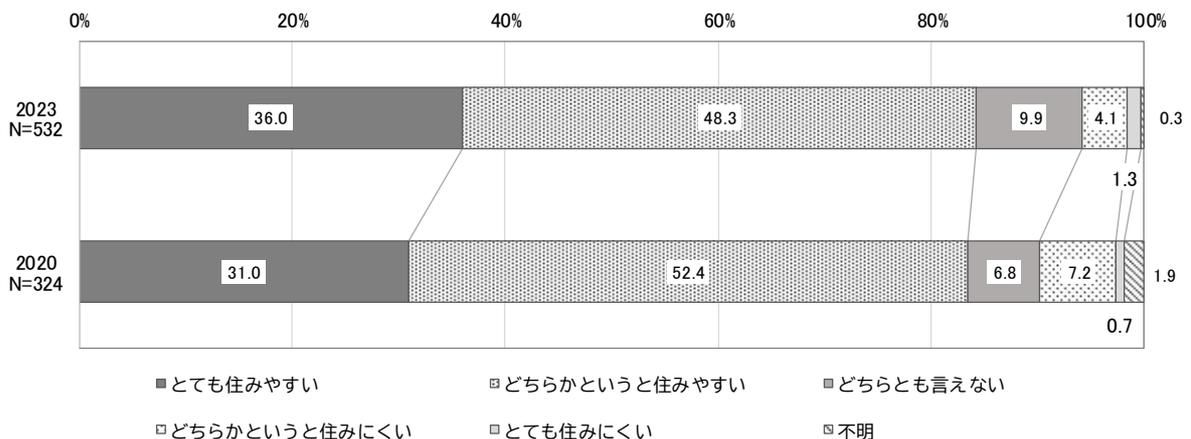
「特にない」が3割を超えており「防災・防犯に関すること」が3割近く、ついで、「環境に関すること」と「交通安全に関すること」が2割台半ばとなっている。

前回比較では「高齢者・障害者に関すること」が減少し、「特にない」が増加している。



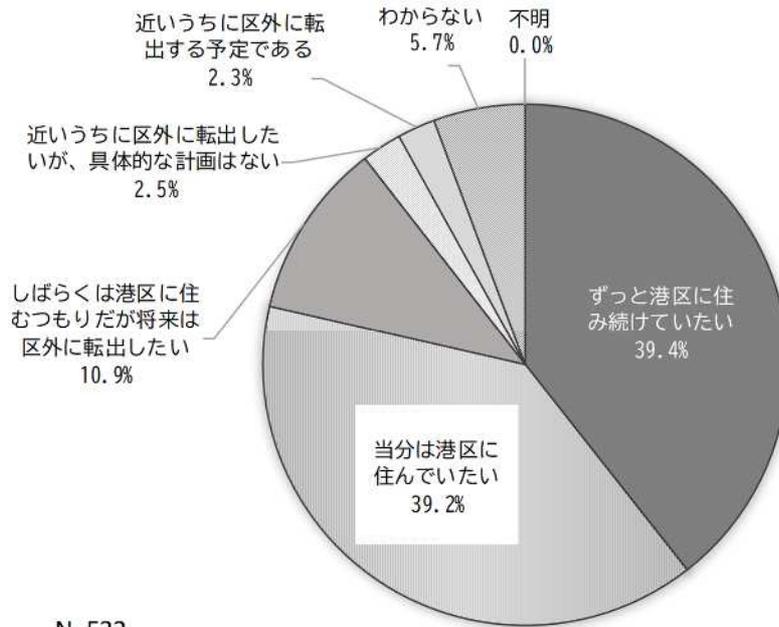
■総合的にみて港区は住みやすい地域だと思いますか。（○は1つ）

住みやすい（「とても住みやすい」と「どちらかという住みやすい」の合計）が前回同様8割を超えている。住みにくい（「どちらかという住みにくい」と「とても住みにくい」の合計）が1割未満であり、減少している。



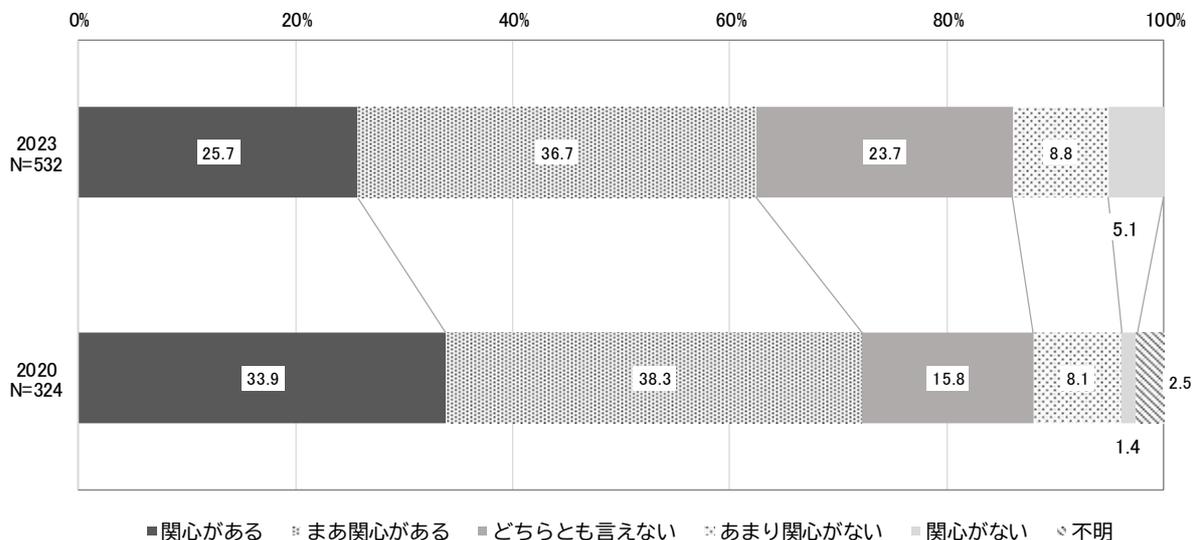
■将来の引越し予定についてお答えください。（○は1つ）

引越しをする予定がない（「ずっと港区に住み続けていたい」と「当分は港区に住んでいたい」の合計）が8割程度を占めており、区外に転出したい（「しばらくは港区に住むつもりだが将来は区外に転出したい」と「近いうちに区外に転出したいが、具体的な計画はない」と「近いうちに区外に転出したいが、具体的な計画はない」と「近いうちに区外に転出予定である」の合計）が2割未満となっている。



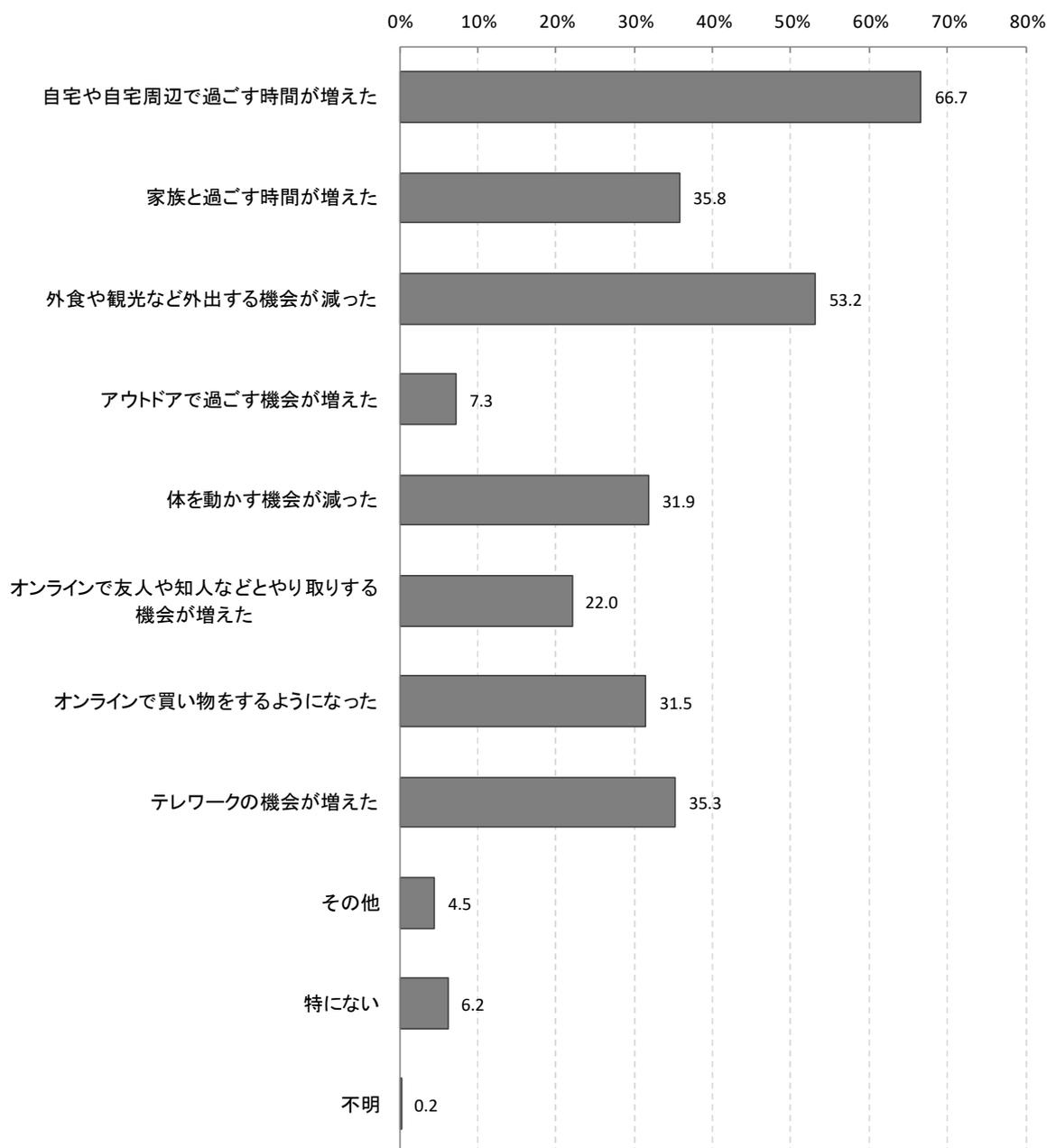
■あなたは、港区政に関心がありますか。（○は1つ）

関心がある（「関心がある」と「まあ関心がある」の合計）が前回の7割から6割に減っている。関心がない（「関心がない」と「あまり関心がない」の合計）が今年度は1割を超え、増加している。



■新型コロナウイルスの影響により、あなたの生活習慣で変化したことを選んでください。（〇はいくつでも）

「自宅や自宅周辺で過ごす時間が増えた」が6割台半ばと最も多く、ついで、「外食や観光など外出する機会が減った」が5割台、「家族と過ごす時間が増えた」「テレワークの機会が増えた」が3割台半ばとなっている。

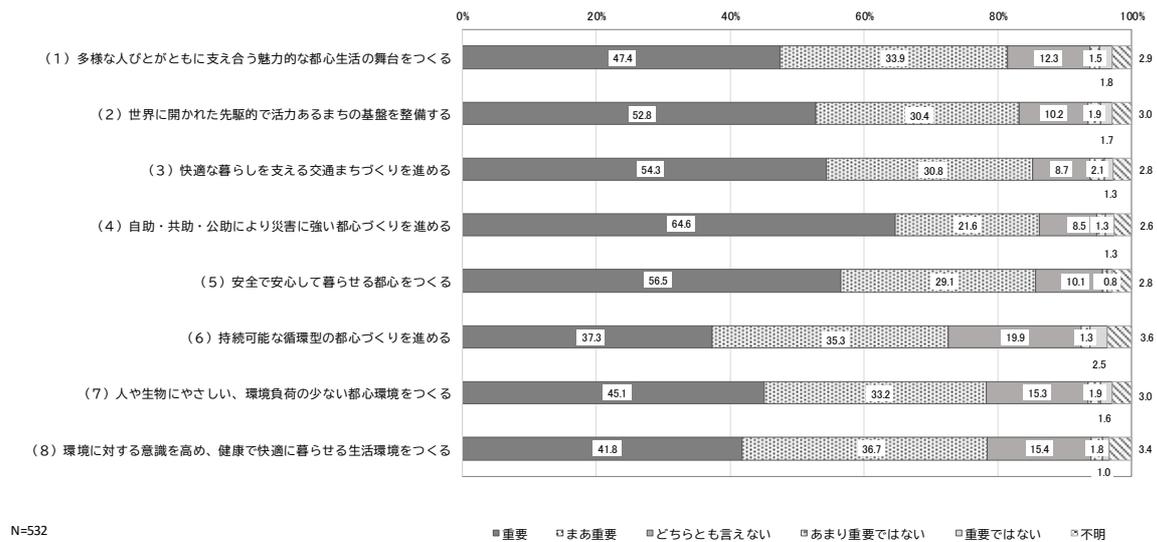


N=532

■「かがやくまち」に関わる政策についておたずねします。次の（１）～（８）における政策の重要度と、港区の状況に対する満足度についてどのようにお考えですか。（それぞれ〇は１つ）

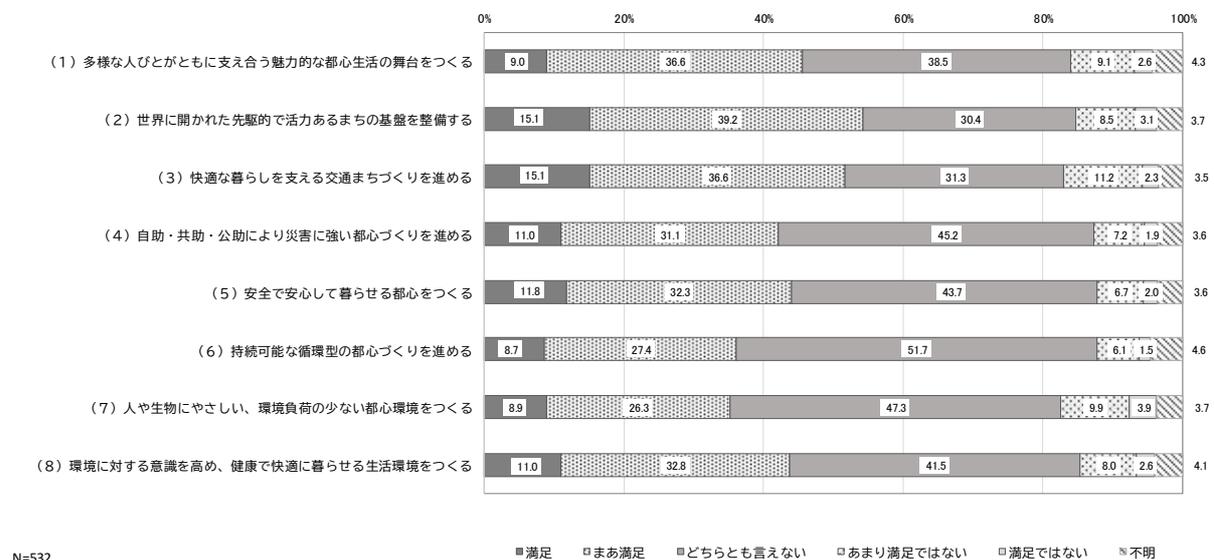
<重要度>

重要（「重要」と「まあ重要」の合計）をみると、「（４）自助・共助・公助により災害に強い都心づくりを進める」が８割台半ばと最も多く、ついで、「（５）安全で安心して暮らせる都心をつくる」と「（３）快適な暮らしを支える交通まちづくりを進める」が８割を超えている。



<満足度>

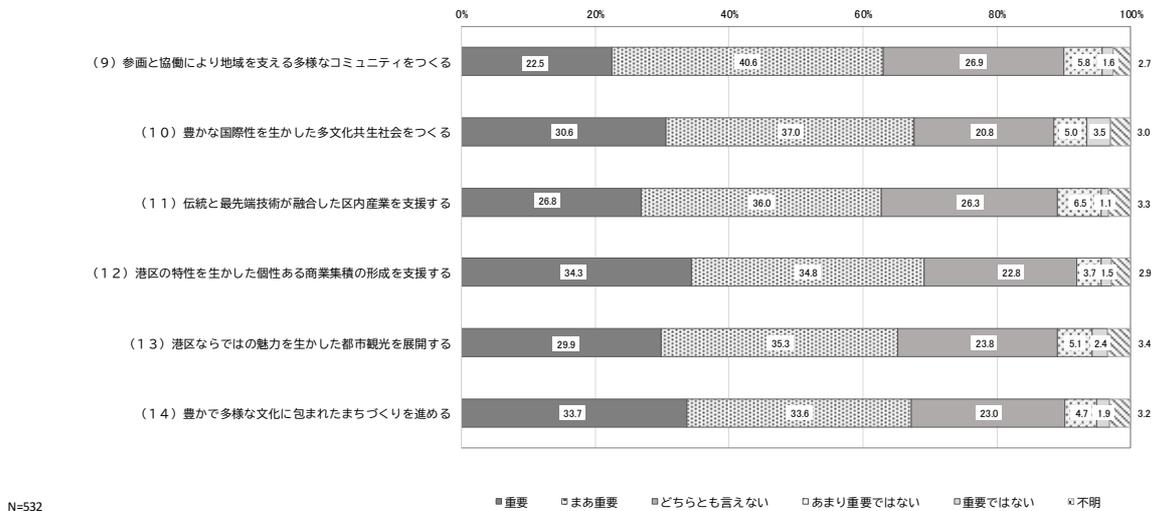
満足（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「（２）世界に開かれた先駆的で活力あるまちの基盤を整備する」が５割台半ばと最も多く、ついで、「（３）快適な暮らしを支える交通まちづくりを進める」が５割、「（１）多様な人びとがともに支え合う魅力的な都心生活の舞台をつくる」が４割台半ばとなっている。



■ 「にぎわうまち」に関わる政策についておたずねします。次の（９）～（１４）における政策の重要度と、港区の状況に対する満足度についてどのようにお考えですか。（それぞれ〇は１つ）

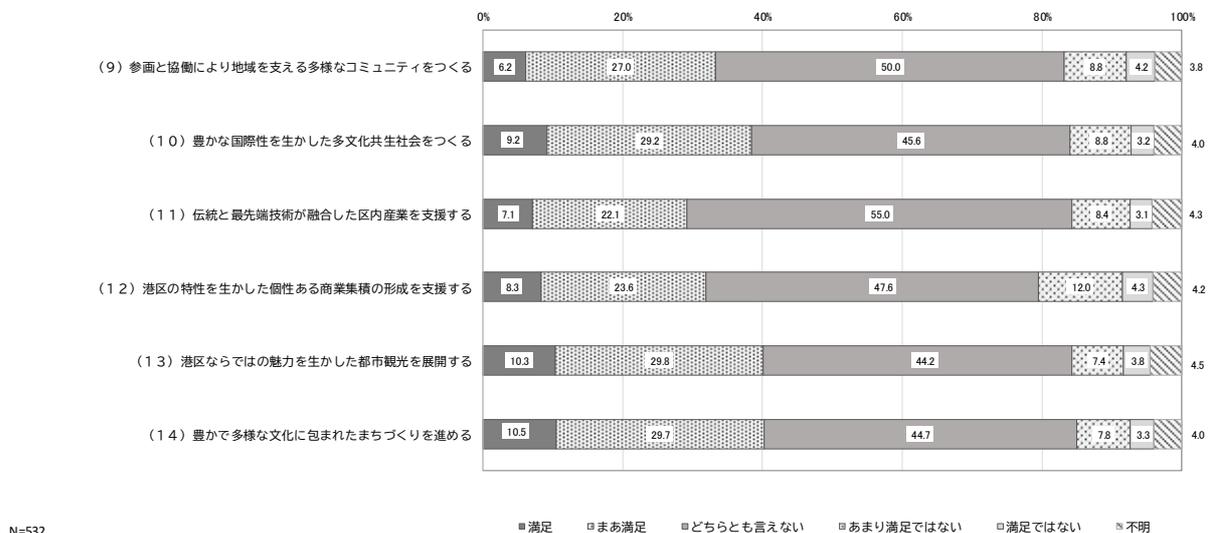
<重要度>

重要（「重要」と「まあ重要」の合計）をみると、「（１２）港区の特性を生かした個性ある商業集積の形成を支援する」が７割弱で最も多く、ついで、「（１４）豊かで多様な文化に包まれたまちづくりを進める」「（１０）豊かな国際性を生かした多文化共生社会をつくる」が６割台後半、「（１３）港区ならではの魅力を生かした都市観光を展開する」が６割台半ばとなっている。



<満足度>

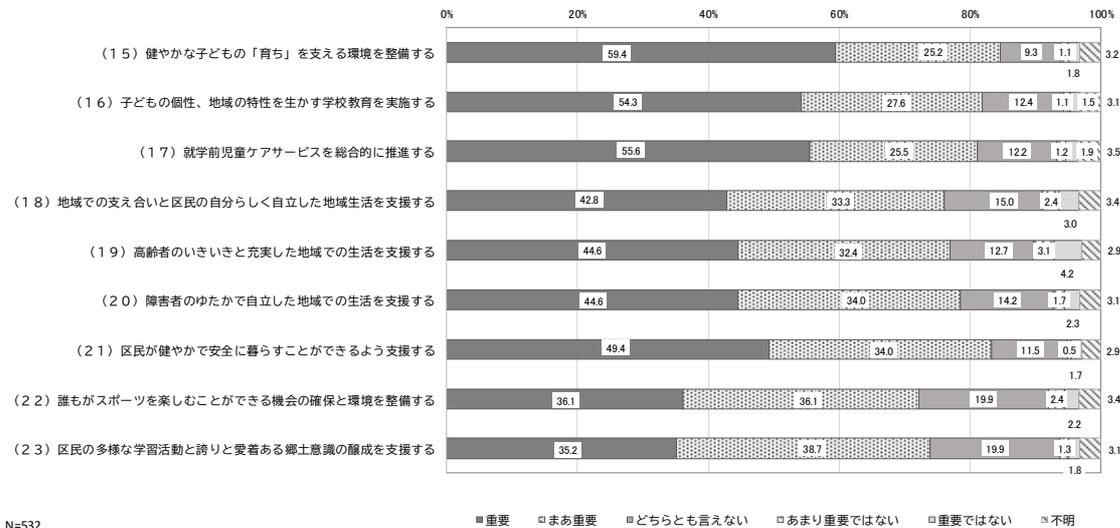
満足（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「（１４）豊かで多様な文化に包まれたまちづくりを進める」「（１３）港区ならではの魅力を生かした都市観光を展開する」が４割台超えと最も多く、ついで、「（１０）豊かな国際性を生かした多文化共生社会をつくる」が３割台後半となっている。



■「はぐくむまち」に関わる政策についておたずねします。次の(15)～(23)における政策の重要度と満足度についてどのようにお考えですか。(それぞれ○は1つ)

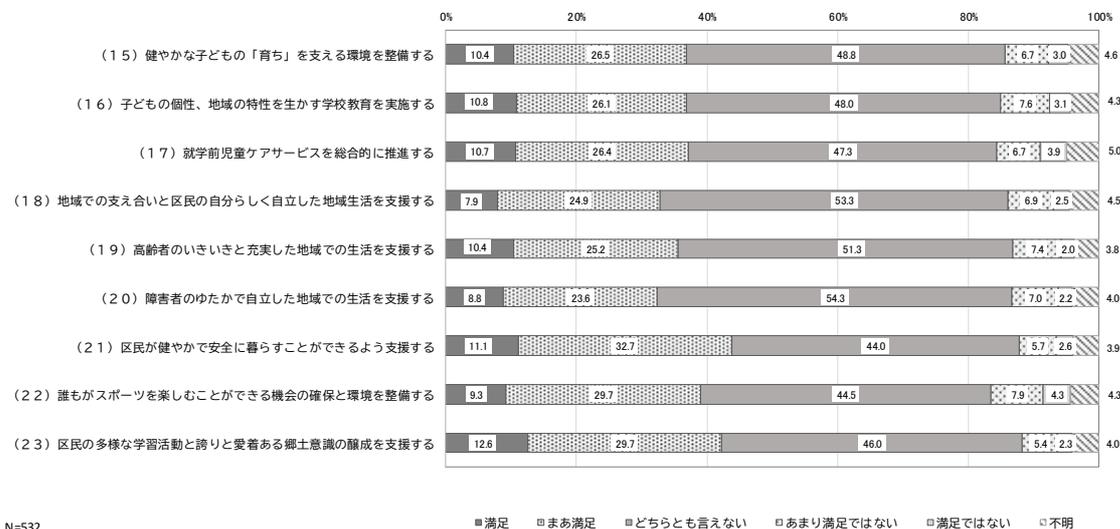
<重要度>

重要(「重要」と「まあ重要」の合計)をみると、「(15) 健やかな子どもの「育ち」を支える環境を整備する」が8割台半ばと多く、ついで、「(21) 区民が健やかで安全に暮らすことができるよう支援する」「(16) 子どもの個性、地域の特性を生かす学校教育を実施する」「(17) 就学前児童ケアサービスを総合的に推進する」が8割を超えている。



<満足度>

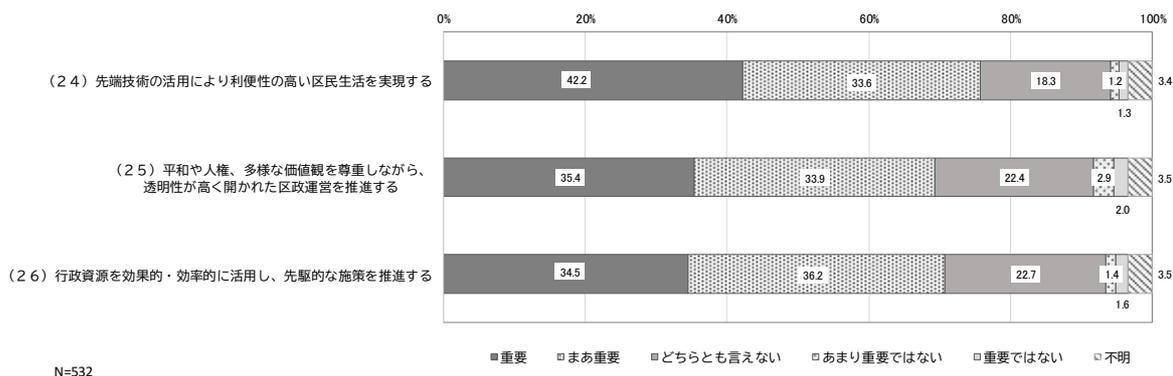
満足(「満足」と「まあ満足」の合計)をみると、「(21) 区民が健やかで安全に暮らすことができるよう支援する」「(23) 区民の多様な学習活動と誇りと愛着ある郷土意識の醸成を支援する」が4割台と多く、ついで、「(22) 誰もがスポーツを楽しむことができる機会の確保と環境を整備する」が3割台後半となっている。



■「実現をめざして」に関わる政策についておたずねします。次の（24）～（26）における政策の重要度と満足度についてどのようにお考えですか。（それぞれは1つ）

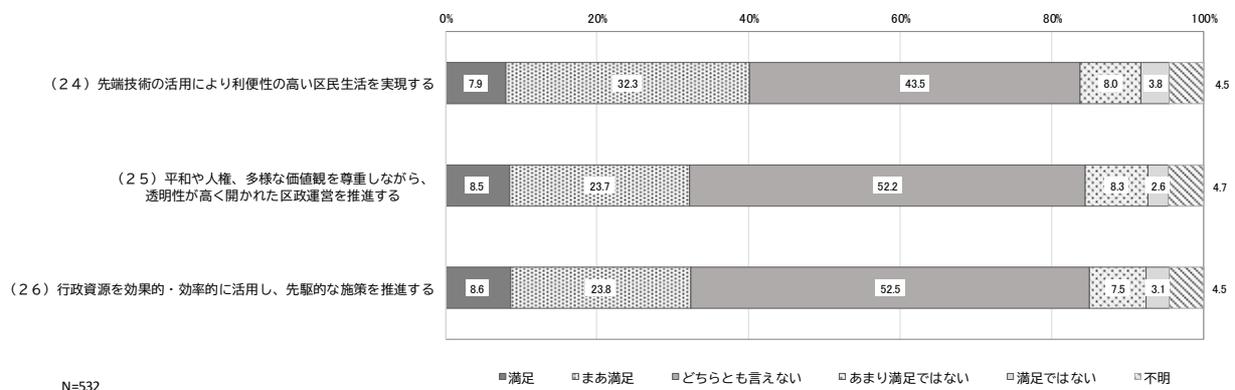
<重要度>

重要（「重要」と「まあ重要」の合計）をみると、「（24）先端技術の活用により利便性の高い区民生活を実現する」が7割台半ばと最も多く、ついで、「（26）行政資源を効果的・効率的に活用し、先駆的な施策を推進する」が7割を超えている。



<満足度>

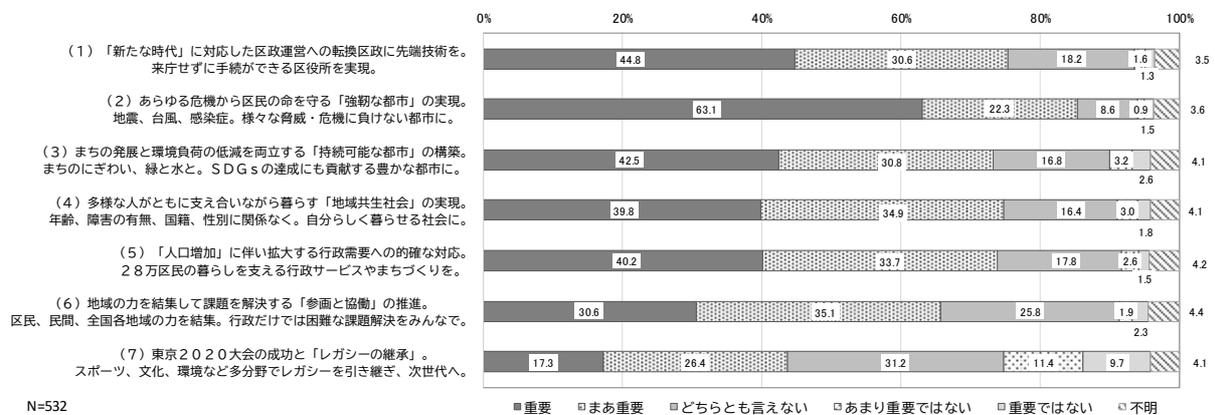
満足（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「（24）先端技術の活用により利便性の高い区民生活を実現する」と4割台と最も多く、ついで、「（25）平和や人権、多様な価値観を尊重しながら、透明性が高く開かれた区政運営を推進する」「（26）行政資源を効果的・効率的に活用し、先駆的な施策を推進する」が3割台となっている。



■港区基本計画では、社会変化を見据えるとともに、めざすまちの姿「誰もが住みやすく、地域に愛着と誇りを持てるまち」を実現するため、7つの重点的に解決すべき課題を設定しています。この7つの重点課題について、それぞれの重要度と、港区の状況に対する満足度についてどのようにお考えですか。（それぞれ〇は1つ）

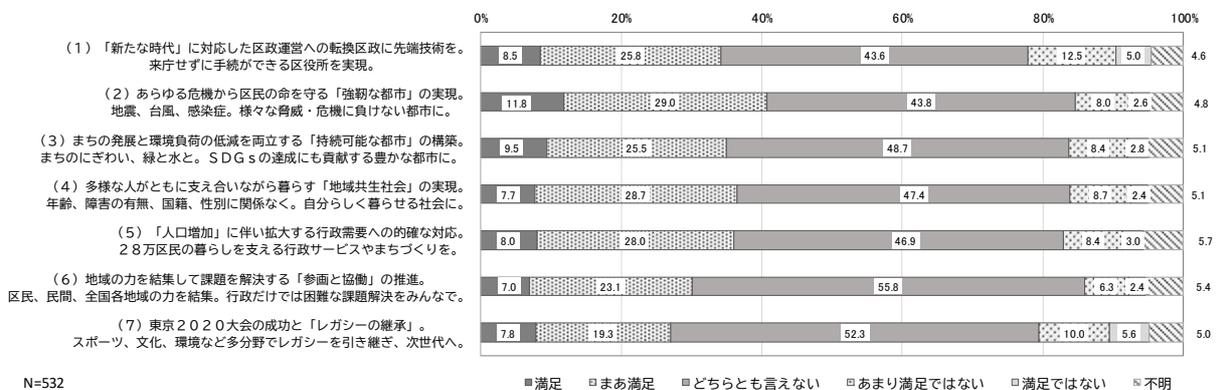
<重要度>

重要（「重要」と「まあ重要」の合計）をみると、「（2）あらゆる危機から区民の命を守る「強靱な都市」の実現」が8割を超えて最も多く、ついで、「（1）「新たな時代」に対応した区政運営への転換」と「（4）多様な人がともに支え合いながら暮らす「地域共生社会」の実現」が7割台半ばとなっている。



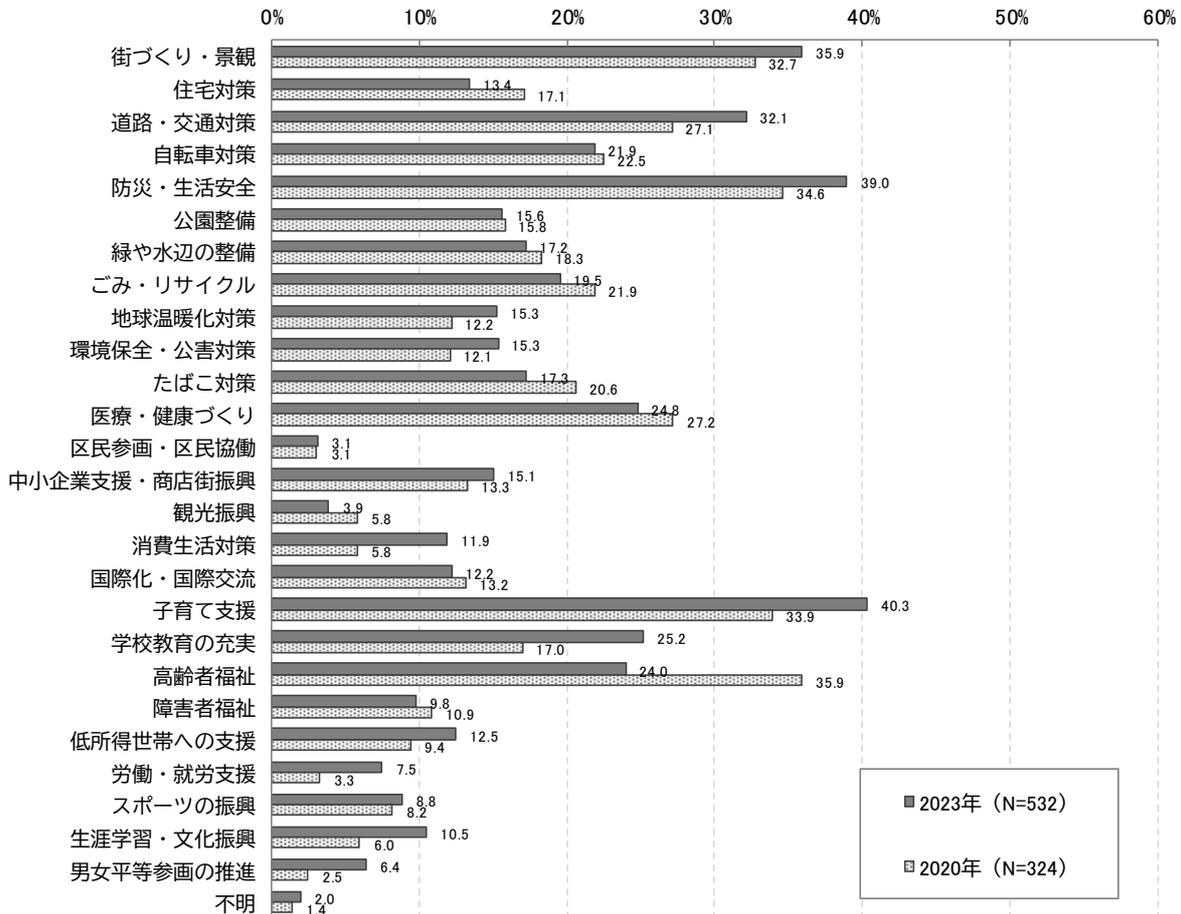
<満足度>

満足（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「（2）あらゆる危機から区民の命を守る「強靱な都市」の実現」が4割と最も多く、ついで、「（4）多様な人がともに支え合いながら暮らす「地域共生社会」の実現」、「（5）「人口増加」に伴い拡大する行政需要への的確な対応」と、いずれも3割台半ばとなっている。



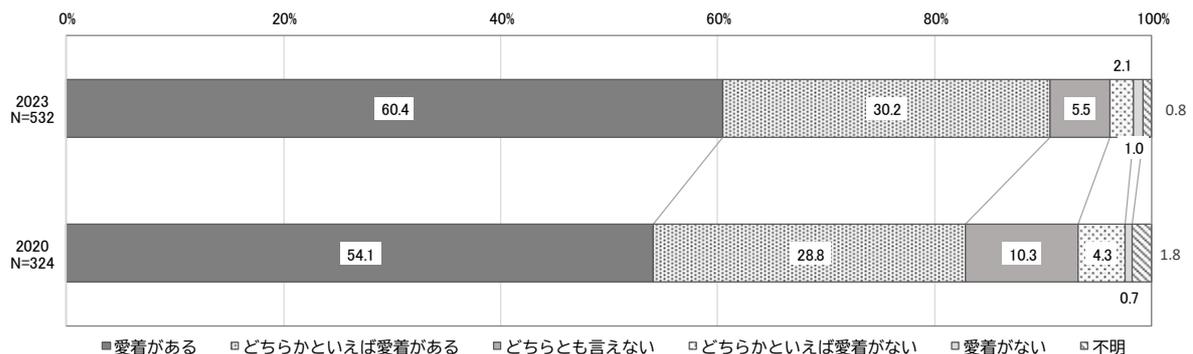
■今後、港区が特に重点的に取り組むべきと思うものを選んでください。(〇は5つまで)

「子育て支援」と「防災・生活安全」4割近くと多くなっており、前回と大きく変わっているのは「高齢者福祉」が3割半ばから2割半ばと下がっており、逆に「子育て支援」が4割を超えて増えている。



■自分の住んでいる地域に愛着がありますか。(〇は1つ)

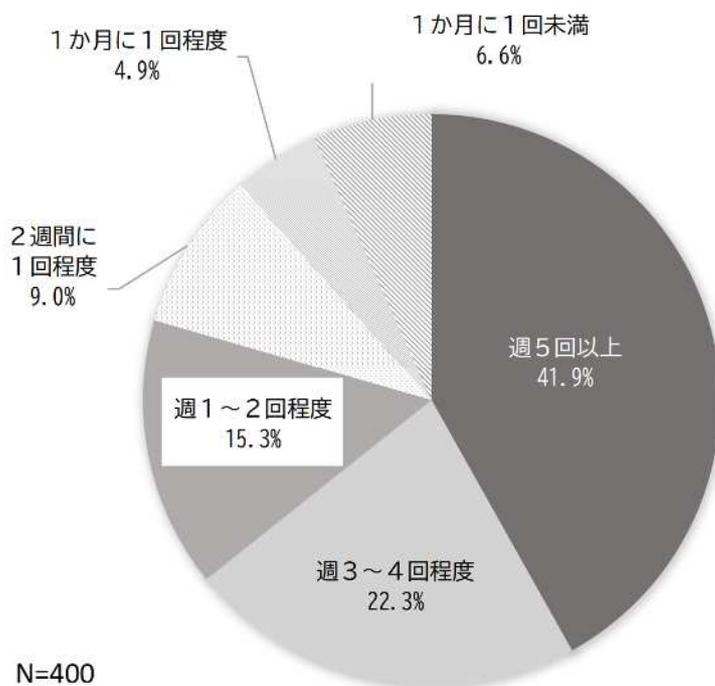
愛着がある(「愛着がある」と「どちらかといえば愛着がある」の合計)が9割を超えており、前回と比較して増加している。「どちらとも言えない」が減少しており、愛着がない(「愛着がない」と「どちらかといえば愛着がない」の合計)も減少している。



第3節 集計結果（在勤・在学者）

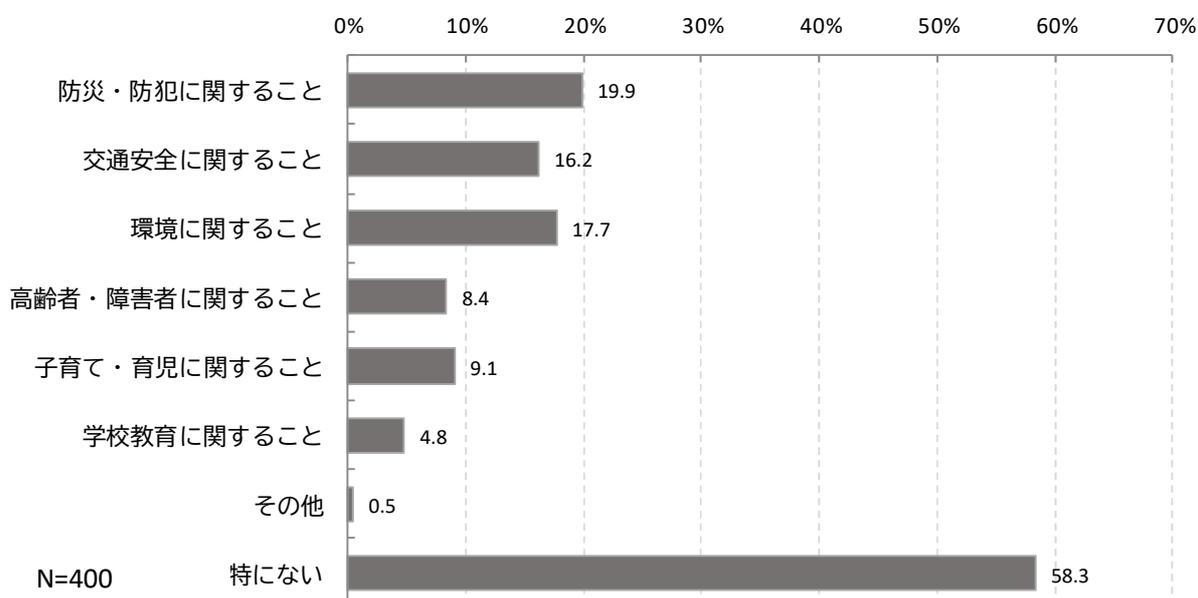
■おおよそどの程度の頻度で港区に訪れますか。

「週5回以上」が4割を超え、「週3～4回程度」が約2割、「週1～2回程度」が1割台半ばとなっている。



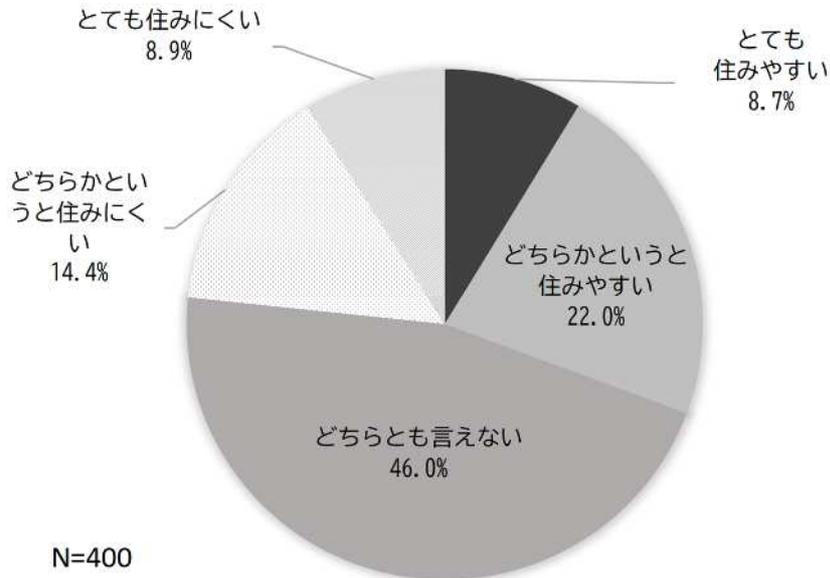
■日頃、港区にはどのような課題があると感じますか。

「防災・防犯に関すること」が約2割、「交通安全に関すること」「環境に関すること」が1割台半ばを超えている。



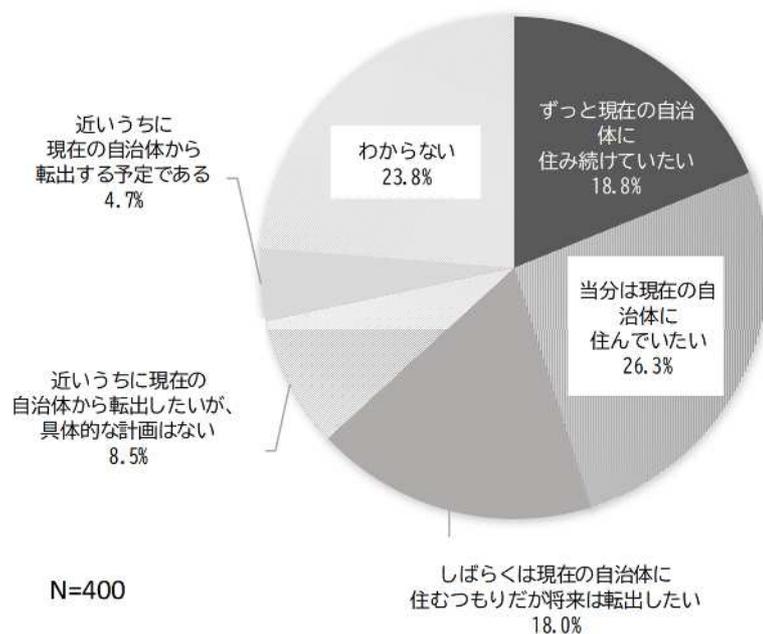
■総合的にみて港区は住みやすい地域だと思いますか。

「どちらとも言えない」が4割台半ばで最も多く、住みやすい（「とても住みやすい」「どちらかというに住みやすい」の合計）で3割を超えている。



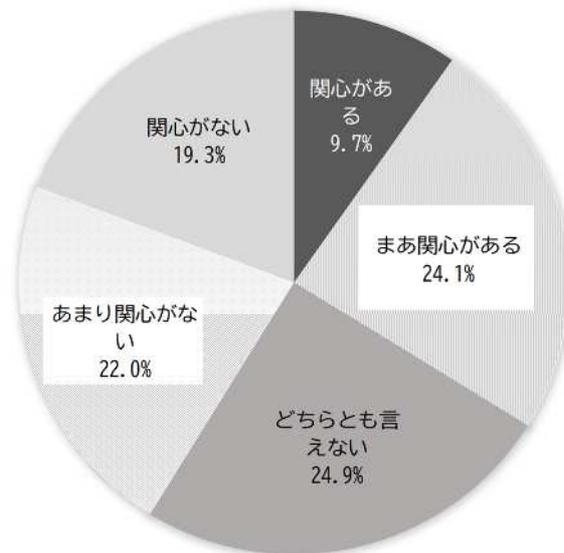
■将来の引越し予定についてお答えください。

住んでいたい（「ずっと現在の自治体に住み続けていたい」と「当分は現在の自治体に住んでいたい」の合計）が4割台半ばで、転出したい（「しばらくは現在の自治体に住むつもりだが将来は転出したい」と「近いうちに現在の自治体から転出したいが、具体的な計画はない」と「近いうちに現在の自治体から転出する予定である」の合計）が3割を超えている。



■あなたは、港区政に関心がありますか。

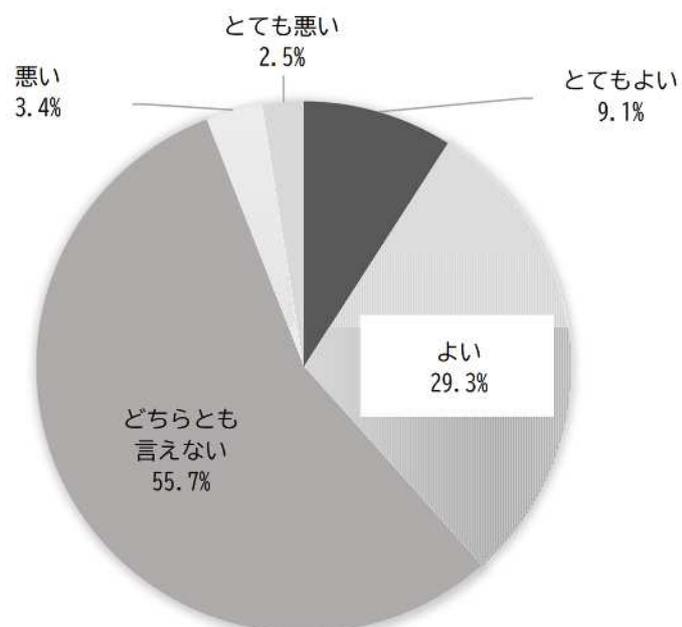
関心がない（「関心がない」と「あまり関心がない」の合計）が4割を超えて多く、関心がある（「関心がある」と「まあ関心がある」の合計）が3割となっている。



N=400

■あなたの思う、港区の総合的なイメージをお答えください。

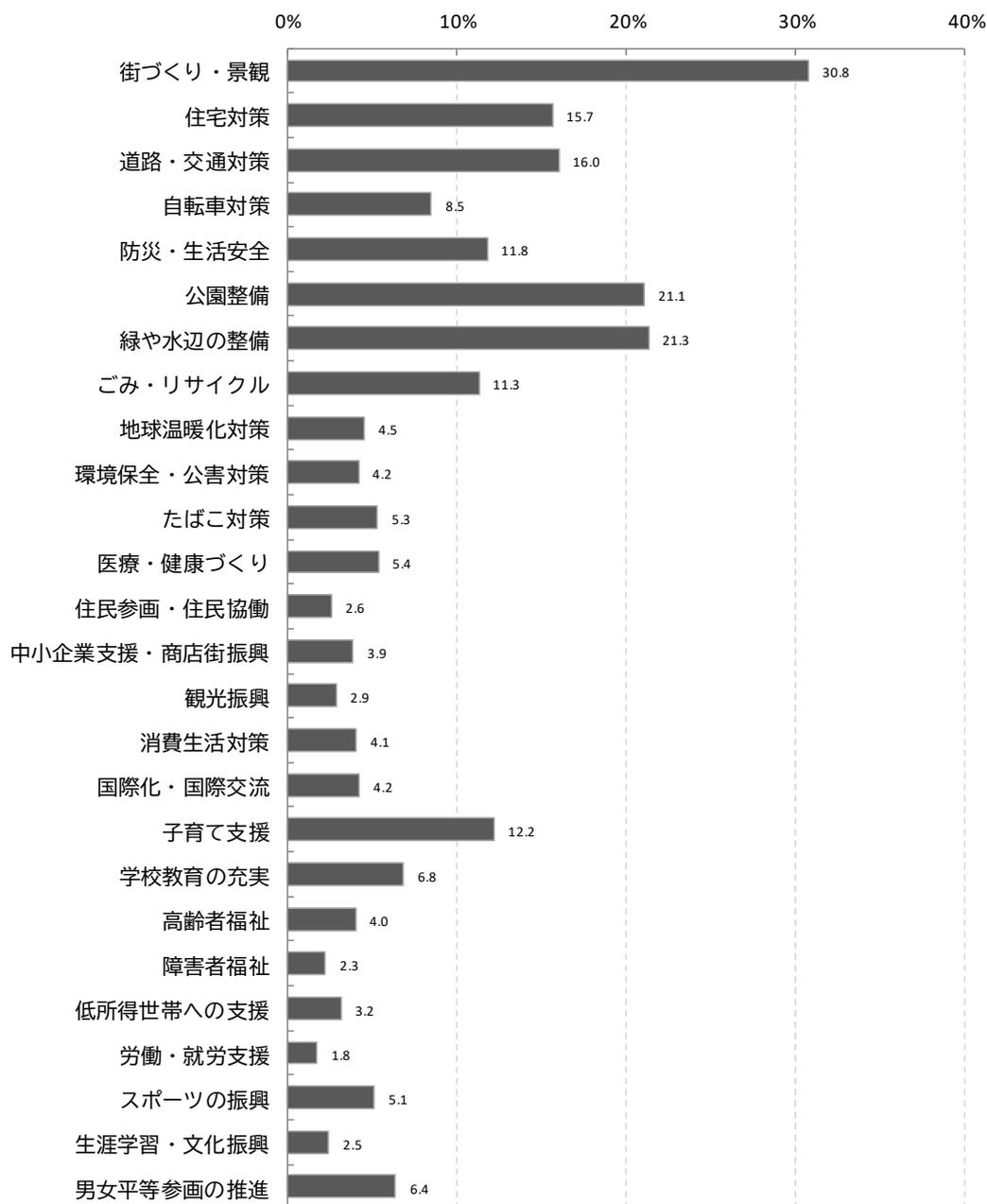
「どちらとも言えない」が5割を超えと最も多く、ついで、よい（「よい」と「とてもよい」の合計）が4割弱となっている。



N=400

■あなたのお住まいの自治体と港区を比較して、お住まいの自治体の方が優れていると感じる点をお答えください。

「街づくり・景観」が3割と最も多く、ついで、「緑や水辺の整備」「公園整備」が2割となっている。「住宅対策」「道路・交通対策」が1割台半ばで、「ごみ・リサイクル」「子育て支援」が1割台となっている。

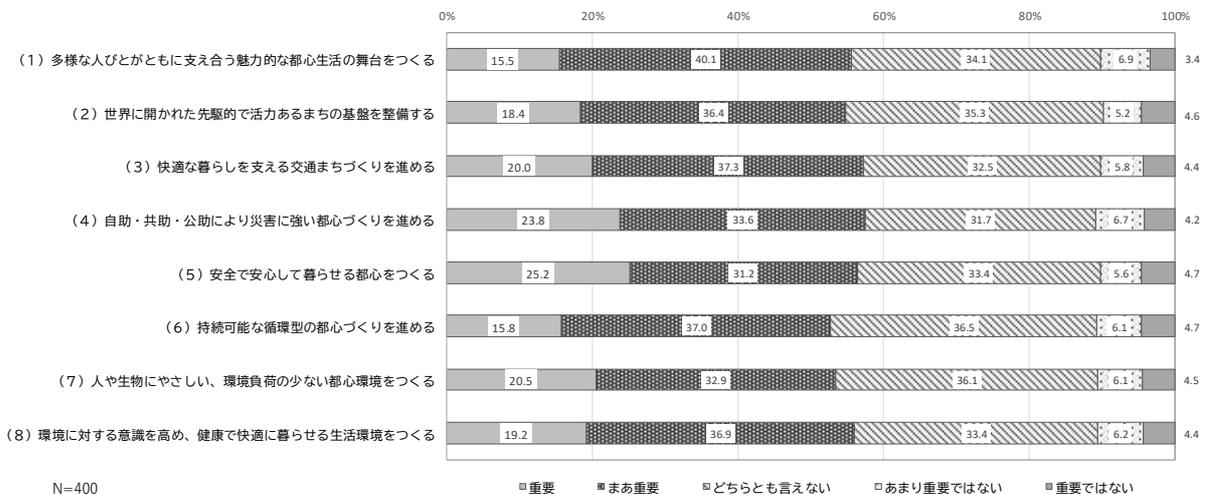


N=400

■「かがやくまち」に関わる政策についておたずねします。次の（１）～（８）における政策の重要度と、港区の状況に対する満足度についてどのようにお考えですか。

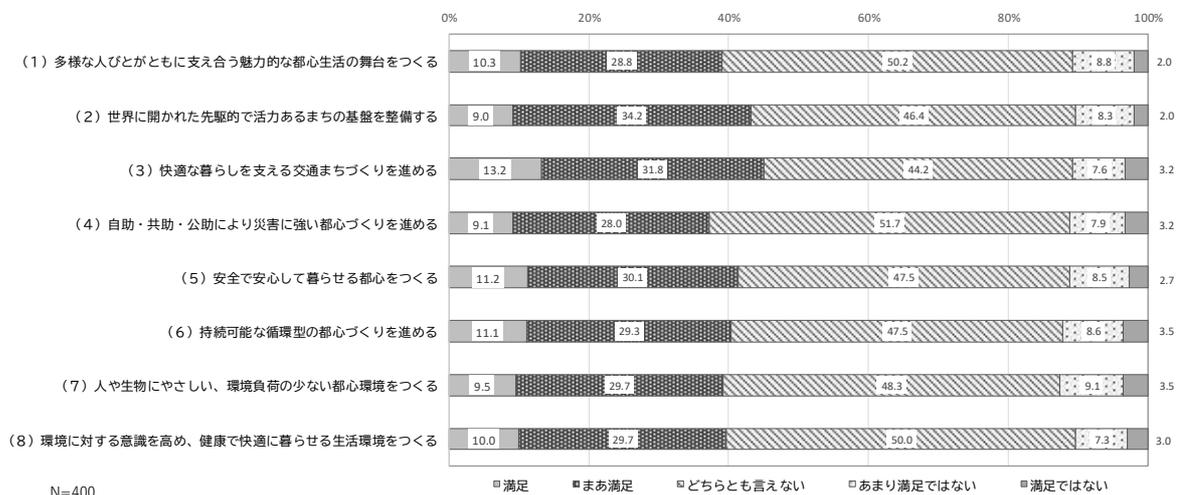
<重要度>

重要（「重要」と「まあ重要」の合計）をみると、「（４）自助・共助・公助により災害に強い都心づくりを進める」「（３）快適な暮らしを支える交通まちづくりを進める」が５割台後半と多く、ついで、「（５）安全で安心して暮らせる都心をつくる」「（８）環境に対する意識を高め、健康で快適に暮らせる生活環境をつくる」が５割台半ばを超えている。残りの政策も５割を超えている。



<満足度>

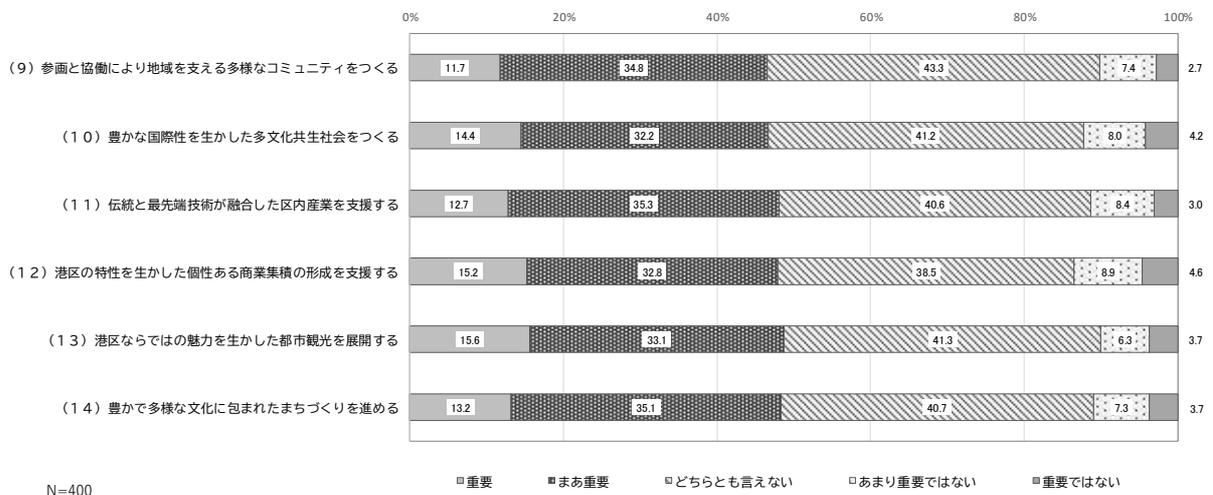
満足（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「（３）快適な暮らしを支える交通まちづくりを進める」が４割台半ばと最も多く、「（２）世界に開かれた先駆的で活力あるまちの基盤を整備する」「（５）安全で安心して暮らせる都心をつくる」「（６）持続可能な循環型の都心づくりを進める」が４割を超えている。



■ 「にぎわうまち」に関わる政策についておたずねします。次の（９）～（１４）における政策の重要度と、港区の状況に対する満足度についてどのようにお考えですか。

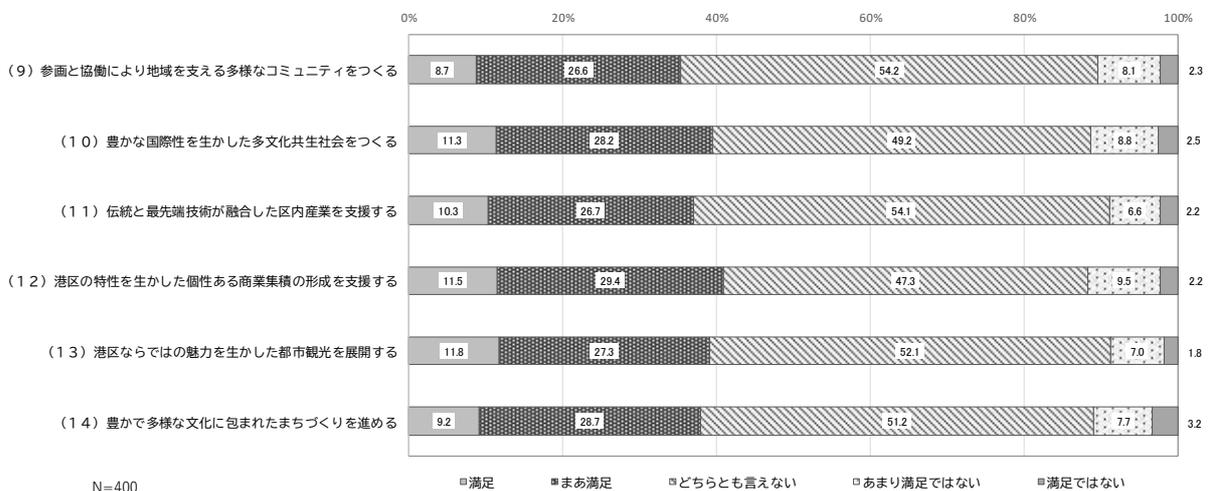
<重要度>

重要（「重要」と「まあ重要」の合計）をみると、「（１３）港区ならではの魅力を生かした都市観光を展開する」が最も多く、ついで、「（１４）豊かで多様な文化に包まれたまちづくりを進める」「（１１）伝統と最先端技術が融合した区内産業を支援する」「（１２）港区の特性を生かした個性ある商業集積の形成を支援する」が４割台後半となっており、残りの２つの政策も４割台半ばとなっている。



<満足度>

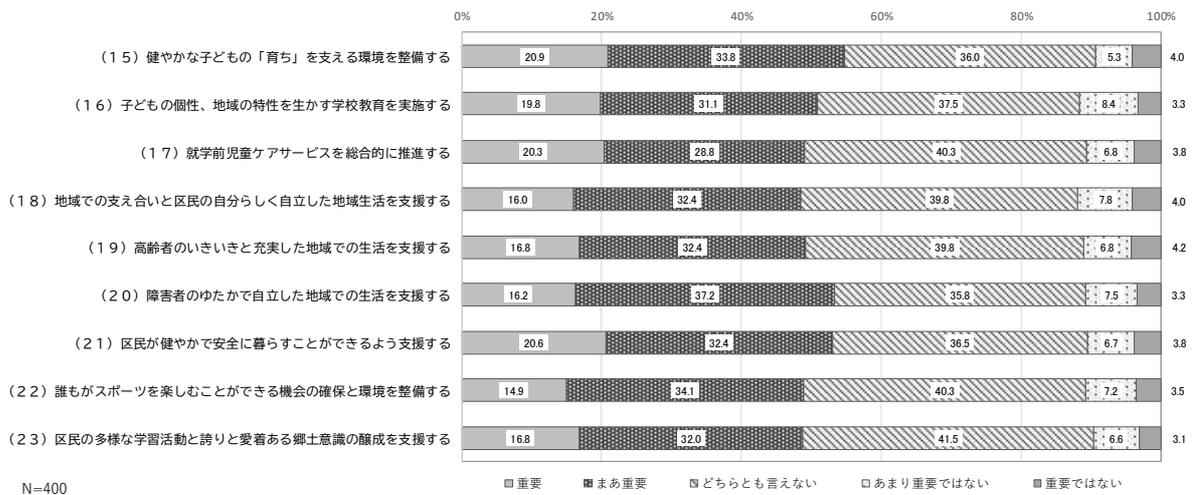
満足（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「（１２）港区の特性を生かした個性ある商業集積の形成を支援する」が４割で最も多く、ついで、「（１０）豊かな国際性を生かした多文化共生社会をつくる」「（１３）港区ならではの魅力を生かした都市観光を展開する」が４割弱となっている。



■「はぐくむまち」に関わる政策についておたずねします。次の（15）～（23）における政策の重要度と満足度についてどのようにお考えですか。

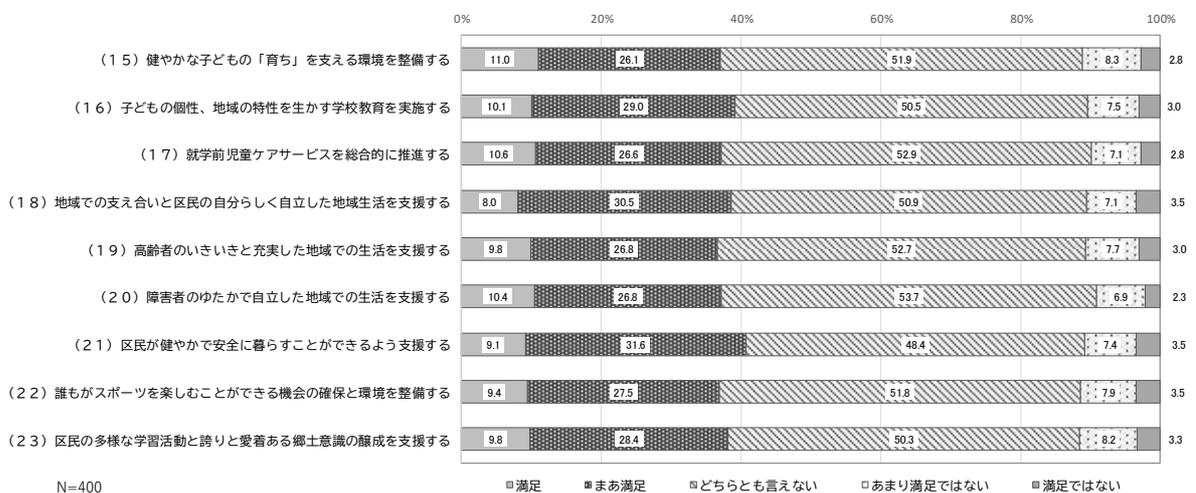
<重要度>

重要（「重要」と「まあ重要」の合計）をみると、「（15）健やかな子どもの「育ち」を支える環境を整備する」が5割台半ばと最も多く、ついで、「（20）障害者のゆたかで自立した地域での生活を支援する」「（21）区民が健やかで安全に暮らすことができるよう支援する」「（16）子どもの個性、地域の特性を生かす学校教育を実施する」が5割台となっている。



<満足度>

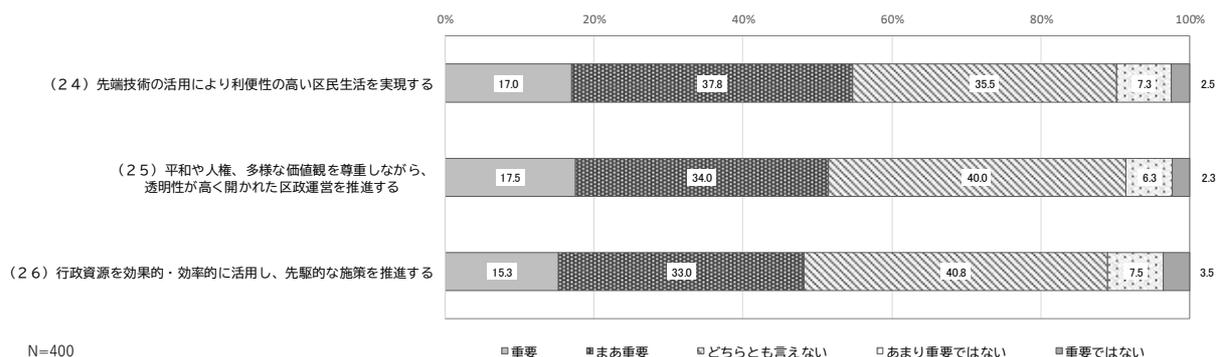
満足（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「（21）区民が健やかで安全に暮らすことができるよう支援する」が4割と最も多く、ついで、「（16）子どもの個性、地域の特性を生かす学校教育を実施する」が4割弱、「（18）地域での支え合いと区民の自分らしく自立した地域生活を支援する」「（23）区民の多様な学習活動と誇りと愛着ある郷土意識の醸成を支援する」が3割台後半となっている。



■「実現をめざして」に関わる政策についておたずねします。次の(24)～(26)における政策の重要度と満足度についてどのようにお考えですか。

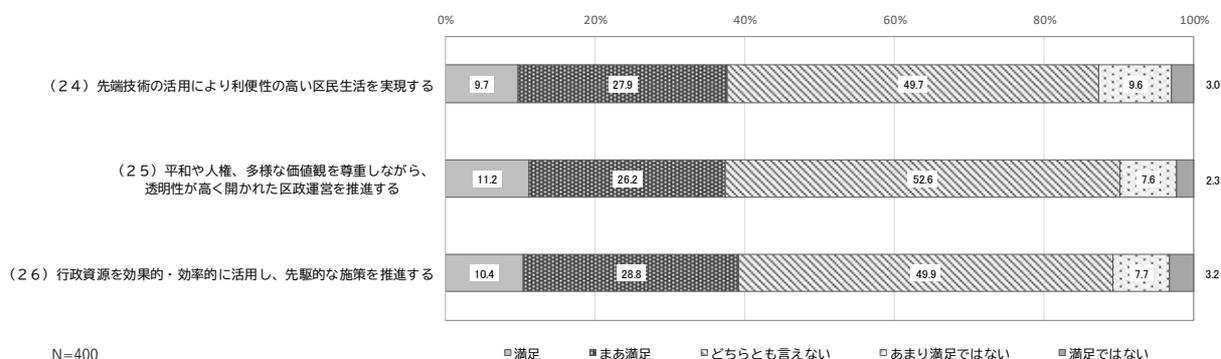
<重要度>

重要(「重要」と「まあ重要」の合計)をみると、「(24)先端技術の活用により利便性の高い区民生活を実現する」が5割台半ばと最も多く、ついで、「(25)平和や人権、多様な価値観を尊重しながら、透明性が高く開かれた区政運営を推進する」が5割台となっている。



<満足度>

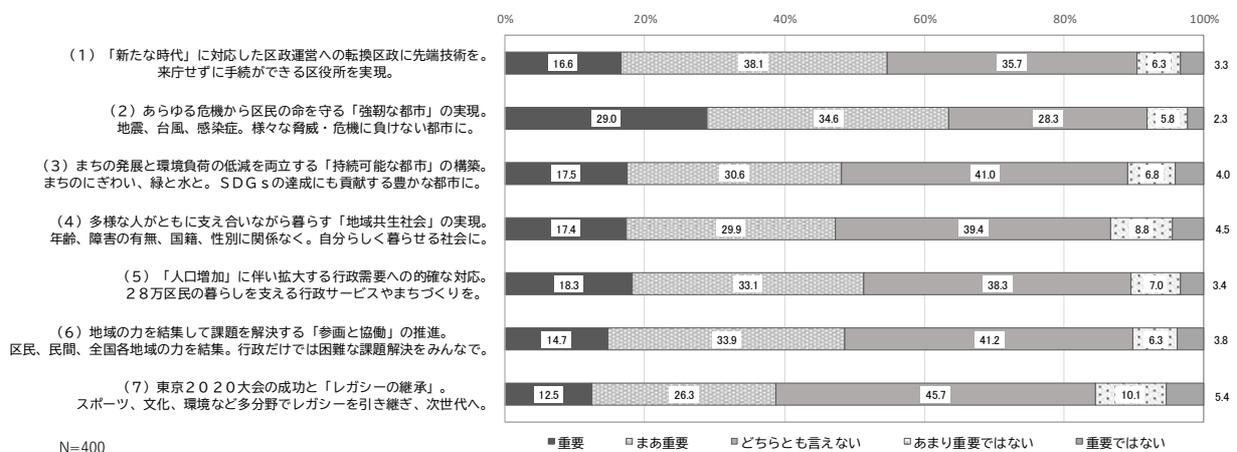
満足(「満足」と「まあ満足」の合計)をみると、「(26)行政資源を効果的・効率的に活用し、先駆的な施策を推進する」が3割台後半と最も多く、ついで、「(24)先端技術の活用により利便性の高い区民生活を実現する」「(25)平和や人権、多様な価値観を尊重しながら、透明性が高く開かれた区政運営を推進する」が3割台となっている。



■港区基本計画では、社会変化を見据えるとともに、めざすまちの姿「誰もが住みやすく、地域に愛着と誇りを持てるまち」を実現するため、7つの重点的に解決すべき課題を設定しています。この7つの重点課題について、それぞれの重要度と、港区の状況に対する満足度についてどのようにお考えですか。

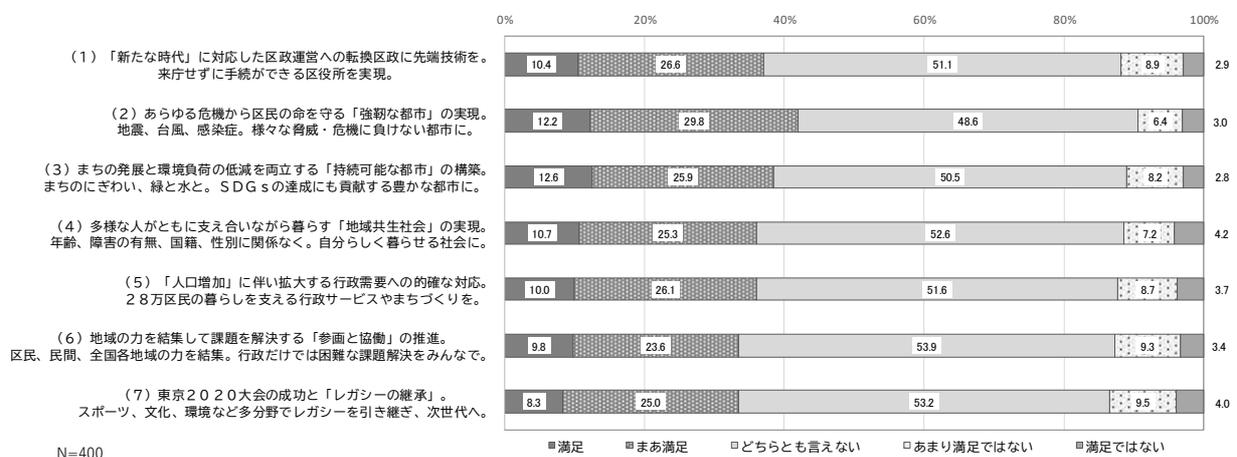
<重要度>

重要（「重要」と「まあ重要」の合計）をみると、「（2）あらゆる危機から区民の命を守る「強靱な都市」の実現」が6割台と最も多く、ついで、「（1）「新たな時代」に対応した区政運営への転換」が5割台半ば、「（5）「人口増加」に伴い拡大する行政需要への的確な対応」が5割台となっている。



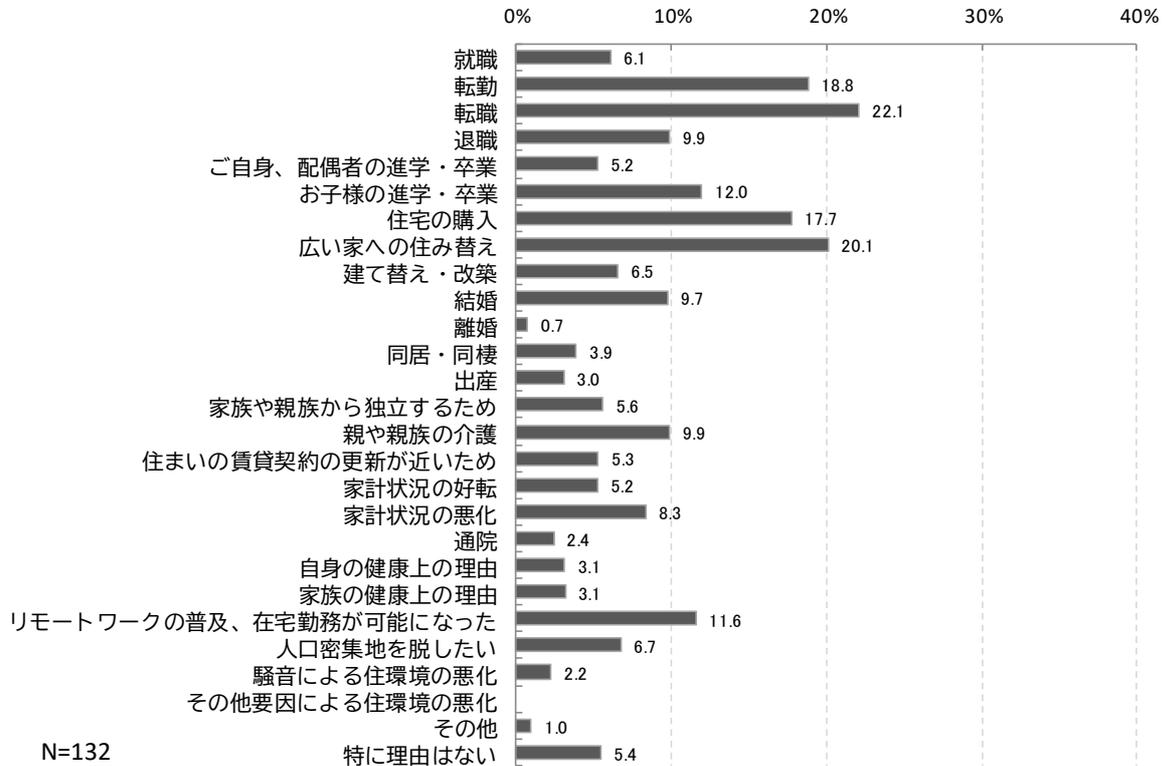
<満足度>

満足（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「（2）あらゆる危機から区民の命を守る「強靱な都市」の実現」が4割台で最も多く、ついで、「（3）まちの発展と環境負荷の低減を両立する「持続可能な都市」の構築」「（1）「新たな時代」に対応した区政運営への転換」が3割台後半となっている。



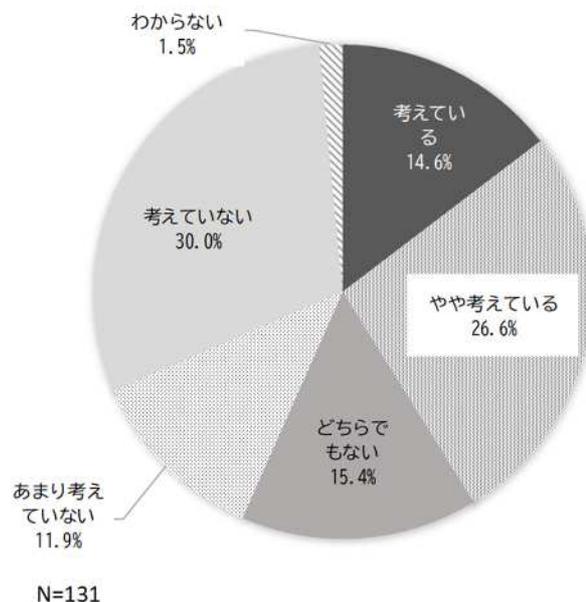
■ 予定する転出のきっかけとしてご自身やご家族の状況に当てはまるものをお答えください。

「転職」「広い家への住み替え」が2割台を超えている。「転勤」「住宅の購入」が2割未満となっており、「お子様の進学・卒業」「リモートワークの普及、在宅勤務が可能になった」が1割台となっている。



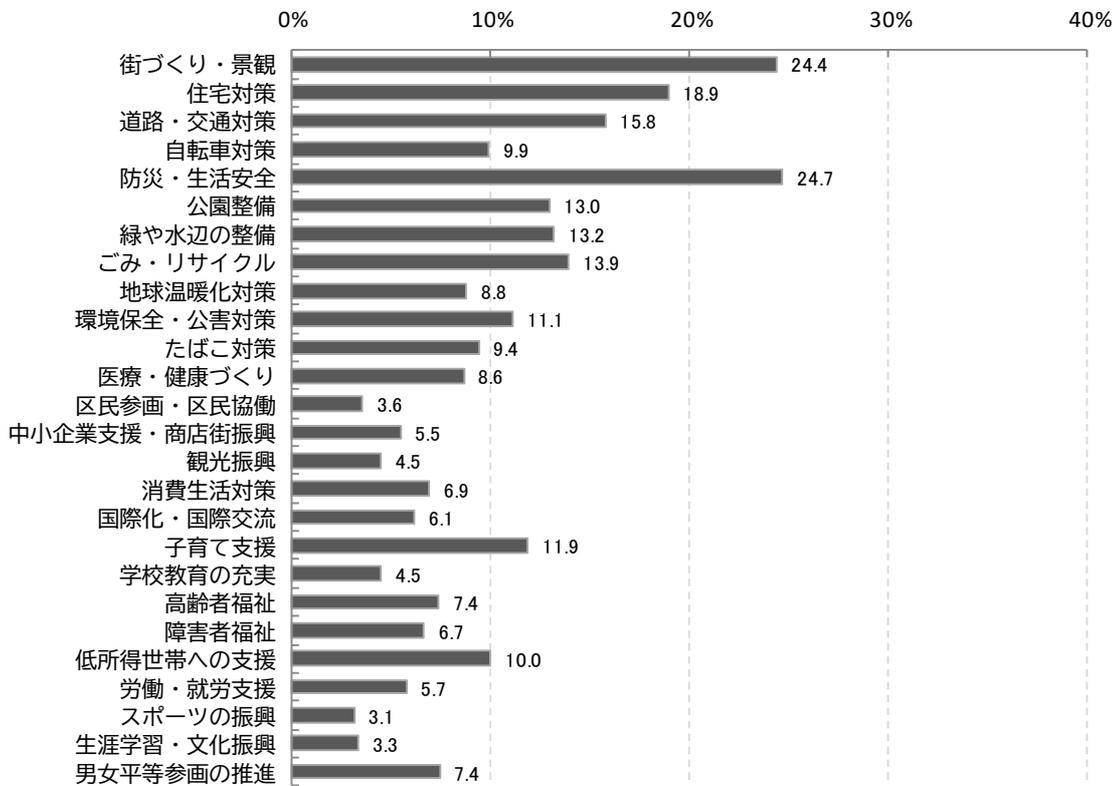
■ 転出に当たって、港区に引越すお考えはありますか。

「考えていない」が3割台と最も多く、ついで、「やや考えている」が2割台半ば、「どちらでもない」が1割台半ばとなっている。



■今後、港区が特に重点的に取り組むべきと思うものを選んでください。

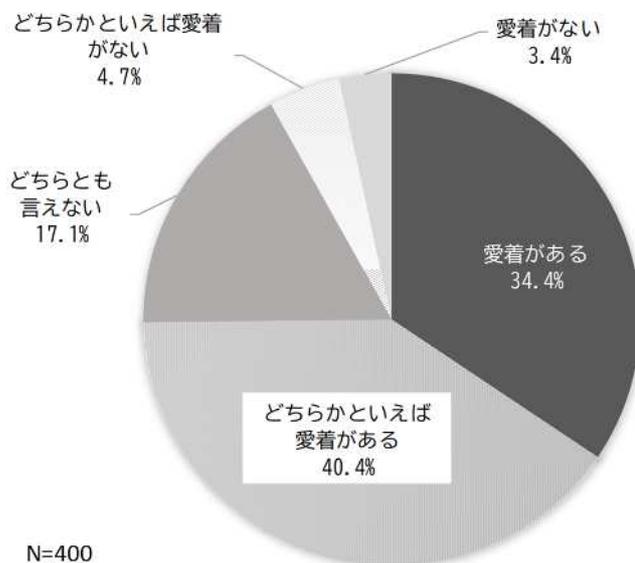
「防災・生活安全」と「街づくり・景観」が2割台半ばと多く、ついで、「住宅対策」が1割台後半、「道路・交通対策」1割台半ばとなっている。



N=400

■自分の住んでいる地域に愛着がありますか。

愛着がある（「愛着がある」と「どちらかといえば愛着がある」の合計）が、7割台半ばとなっている。



N=400

港区基本計画改定に向けた区民意識調査報告書 [概要版]

令和5（2023）年6月発行
刊行物発行番号 2023059-5811

【編集・発行】 港区企画経営部企画課
〒105-8511 港区芝公園1丁目5番25号
03（3578）2111（代表）
